

平成27年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	リオ大会におけるジャパンハウス運営に必要な経費			担当部局庁	政策統括官 (科学技術・イノベーション担当)	作成責任者		
事業開始年度	平成28年度	事業終了 (予定) 年度	平成28年度	担当課室	参事官(イノベーション戦略推進担当)	布施田 英生		
会計区分	一般会計			政策・施策名	-			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	内閣府設置法第4条			関係する計画、 通知等	科学技術イノベーション総合戦略2015(H27.6.19閣議決定) 「日本再興戦略」改訂2015(平成27年6月30日閣議決定) 経済財政運営と改革の基本方針2015(平成27年6月30日閣議決定)			
主要政策・施策	科学技術・イノベーション			主要経費	その他の事項経費			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	2016年リオデジャネイロオリンピック・パラリンピック大会期間に設置する「Tokyo2020JAPAN HOUSE」において、我が国の科学技術イノベーションの取り組みを紹介することにより、来訪者の意見や期待する事項などを情報収集することで、オリンピック・パラリンピック東京大会や日本への期待を高めるとともに、科学技術イノベーションの取り組みの進展を図る。							
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	○ジャパンハウスに科学技術紹介ブースを設置し、リオ大会来訪者にオリンピック・パラリンピック東京大会に向けた我が国の科学技術の取組を紹介する。 ○各国からの来訪者が我が国の科学技術への意見や期待する事項などについて調査・情報収集を実施する。							
実施方法	委託・請負							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
		当初予算	-	-	-	-	30	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
	計	0	0	0	0	30		
	執行額	-	-	-	-	-		
執行率 (%)	-	-	-	-	-			
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 28 年度
	ジャパンハウスに設置する科学技術紹介ブースを通じて、オリンピック・パラリンピック東京大会や日本への期待を高める	ジャパンハウスに設置する科学技術紹介ブースへの来訪者数	成果実績	人	-	-	-	-
			目標値	人	-	-	-	2,500
			達成度	%	-	-	-	-
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載							<input type="checkbox"/> チェック	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	ジャパンハウスに設置する科学技術紹介ブースの適切な設置・運営	活動実績	回	-	-	-	-	
		当初見込み	回	-	-	-	-	
単位当たり コスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	ブース設置・運営経費/来訪者数	単位当たり コスト	百万円	-	-	-	-	
		計算式	百万円/人	-	-	-	-	
平成27・28 年度 予算 内訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	庁費	0	30	「新しい日本のための優先課題推進枠」30				
	計	0	30					

事業所管部局による点検・改善			
項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	オリンピック・パラリンピック東京大会や日本への期待を高めるとともに、科学技術イノベーションの取り組みの進展が図られることは国民や社会のニーズを的確に反映している。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	オリンピック・パラリンピック東京大会に関することではあるが、それに関連した我が国の科学技術の取組の進展に関することであり、地方自治体等に委ねることはできない。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	日本の科学技術イノベーションの取組の紹介し、日本への期待を高める手段として、リオ大会のジャパンハウスは各国の要人を含む来訪者が集うことが期待できることから必要かつ適切な事業であり、優先度の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか	-		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか	-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		
	所管府省・部局名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果		
	改善の方向性		
外部有識者の所見			
行政事業レビュー推進チームの所見			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
備考			

成果指標の考え方

リオ五輪のHPによると、前回2012年開催のロンドンオリンピックの際にブラジルが「リオハウス」を設置したが、その際の来訪者数が全日程延べで25,000人であった。

このため、今回のジャパンハウスでは10省庁がそれぞれの取組を紹介することとなっているため、25,000人を10ブースで割り、延べで2,500人の来訪を見込むこととする。

なお、1時間当たりの人数は2,500人/10日間/8hで計算すると約30人であるが、省庁が紹介するブースは10省庁分で300㎡であり、単純に割ると1省庁30㎡であることから、適切に取り組みを紹介するには妥当だと考えられる。

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度		平成23年度		平成24年度		
平成25年度		平成26年度				

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

【新規事業のため現時点でのイメージ】

政策統括官(科学技術・イノベーション担当)
30百万円

(ジャパンハウス設置及び運営等を行う。)

【一般競争入札】

イベント運営業者等
30百万円

(ジャパンハウス設置及び
運営等。)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

支出先上位10社リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

チェック